

タイトル	著者名等	内容
きみの存在を意識する	梨屋 アリエ	登場人物は同じ中学校に通う2年生たち。ディスレクシアのグレーゾーンにいるひすい、女にも男にも分けられない ^{りき} 、書字の違和感により合理的配慮を求め ^{こはる} る心桜。あの子は、怠けているからできないの？あの子は、わがママを言っているの？決めつけると本当のことが見えなくなってしまう。目をこらして、耳をすまして。きみの存在を意識する…。
飛ぶための百歩	ジュゼッペ・フェスタ	中学を卒業したばかりのルーチョは、5歳の時に失明した。頑固に人の助けを拒み「素直」という言葉は、今のルーチョの辞書にはのっていない。そんなルーチョが、山での体験と無口な少女キアラとの出会いで、大切な何かに気付いていく。大人への一歩を踏み出す少年少女の成長物語。

□□その他のおすすめ本□□

- 高校生と考える 21 世紀の論点 桐光学園大学訪問授業 桐光学園中学校・高等学校／編
- 高校生にも読んでほしい 平和のための安全保障の授業 佐藤 正久／著
- プロの e スポーツプレーヤーになる！ 河出書房新社編集部／編
- 21 匹のネコがさっくり教えるアート史 ニア・グールド／著

〈お問い合わせ先〉 三 浦 市 図 書 館

〒238-0298 三浦市城山町1番1号 第2分館内 ☎882-1111(内線415)